

## 中山間地域対策プロジェクトチーム 現場支援地区 活動状況（4-9月）

No.	市町村名	地区名	主要推進組織	○課題 ●活動状況	H26年度取組の キーワード
1	浜田市	美又 選定 H25.2 人口 380人 世帯数 137戸 高齢化率 38.7%	<ul style="list-style-type: none"> <li>美又湯気の里づくり委員会</li> <li>MPO法人美又ゆめエイト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○6次産業化の拡充                             <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒●6次産業化の担い手候補として「地域おこし協力隊」を導入(4月～)                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>●「黒米焼酎」「黒大豆豆腐」「豆乳ソフトクリーム」の本格的な販売を始動</li> <li>●豆腐加工から生ずる「おから」の有効活用に向け、おからを使った菓子の試作</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○美又温泉の活性化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒●情報誌「じゃらん」(5月号)に美又温泉の記事型広告掲載                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>●化粧品会社ポーラと「アンチエイジング」をテーマに連携   <ul style="list-style-type: none"> <li>①社員食堂で地元特産品を使ったメニューを提供</li> <li>②同社イベントに参加し、「足湯」により温泉PR(8/27)</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○高齢者の移動手段確保</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">6次産業化</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">交通支援</div>
2	出雲市	須佐窪田 選定 H25.2 人口 3,816人 世帯数 1,146戸 高齢化率 35.7%	<ul style="list-style-type: none"> <li>(株)未来サポートさだ</li> <li>NPO法人まめだがネット</li> <li>フロンティアアグリネット研究会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域運営組織の体制強化、6次産業化・ブランド化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒●NPO法人まめだがネット等の経営改善支援のため経営コンサルタントを派遣</li> </ul> </li> <li>○コミュニティビジネスの展開                             <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒●地元提案のコミュニティビジネスプラン10事業プランの一部始動                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>①「スサノオの里ふるさとギフト」</li> <li>②「ホウコウ活用プロジェクト」</li> <li>③「佐田町仕事トラベル」</li> </ul> </li> <li>●新たな地域資源活用の動きとしてキノコ栽培グループ発足                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・中山間地域研究センターによる技術指導</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">地域運営組織</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">6次産業化</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">コミュニティビジネス</div>
3	益田市	真砂 選定 H25.3 人口 408人 世帯数 155戸 高齢化率 45.6%	<ul style="list-style-type: none"> <li>真砂人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域自治組織の事務局体制強化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒●地域自治組織の設立準備</li> </ul> </li> <li>○地域づくり活動、定住促進に向けた環境整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒●保育所給食食材の提供                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内4保育所に、週2回野菜等の給食食材を配達</li> </ul> </li> <li>●買い物バス実証実験                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・2自治会において2週に一回ずつ市内スーパーへの送迎実施</li> </ul> </li> <li>●市内スーパーへの売場の設置                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・真砂産の野菜を販売する「真砂コーナー」を設置(10月末予定)</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">地域運営組織</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">空き家対策</div>
4	大田市	北三瓶 選定 H25.6 人口 570人 世帯数 227戸 高齢化率 43.3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>北三瓶よろず会</li> <li>たねやまびこファーム</li> <li>百姓天国</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実施体制の確立、農林業の振興                             <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒●集落ビジョンの実践に向けた検討                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>①農林畜産：集落営農法人が設立されていない地区への対応も含めた地域農林畜産のあり方について検討中</li> <li>②生活環境：便利屋タクシー、配食サービスのあり方について検討中</li> <li>③定住交流：地域資源等の洗い出しを行い、地域に人が呼び込める仕組みづくりについて検討中</li> </ul> </li> <li>●空き家調査の実施                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域づくり団体等による空き家対策モデルづくり事業(県事業)」を活用し、調査開始。空き家のリストアップを行い現地調査を実施中。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○交流人口の拡大                             <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒●体験交流事業の実施                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おおだまるごとみちくさ日和」に地域として2プログラムの参加を決定</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">地区計画策定</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">産業振興</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">都市農村交流</div>
5	安来市	山佐 選定 H25.6 人口 517人 世帯数 147戸 高齢化率 36.2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>上山佐地区中山間コミュニティ再生会議</li> <li>yamasa-club</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地区計画(地域ビジョン)の策定                             <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒●地域ビジョン策定に向けた検討開始                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域力醸成塾(県社会教育課)」活用</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○生活環境の整備、空き家対策                             <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒●中山間コミュニティ再生会議による検討                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>①全体会議(7/12)において今年度活動案提示</li> <li>②各分科会において詳細検討(生活9/10、産業9/4、文化・交流8/12, 8/28)</li> </ul> </li> <li>●交流イベント「山奥の楽しい課外授業(yamasa-club主催)」(4/26 参加者約1000人)</li> </ul> </li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">地区計画策定</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">都市農村交流</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">生活支援</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">空き家対策</div>

No.	市町村名	地区名	主要推進組織	○課題 ●活動状況	H26年度取組の キーワード
6	江津市	黒松 選定 H25.2 人口 433人 世帯数 182戸 高齢化率 38.6%	・黒松自治区推進協議会	○新たな地域コミュニティの確立 ⇒●公民館が地域コミュニティセンターに移行(4月～) ○空き家対策の推進 ⇒●空き家を活用した定住対策の取組 ①出雲市鶴鷺地区に、空き家活用に関する先進地視察を実施(6/20) ②空き家調査の実施検討 ・「空き家対策モデルづくり事業(県事業)」活用(調査開始10月～) ○「いきがい」から「なりわい」への検討 ⇒●海浜植物「はまぼうふう」の特産品化の可能性を探る ・出雲農林高校に研究視察を実施(6/20)	地域運営組織 コミュニティビジネス 空き家対策
7	雲南市	民谷 選定 H25.2 人口 177人 世帯数 56戸 高齢化率 40.7%	・民谷地区振興協議会	○近隣地区と連携した体験交流事業の展開 ⇒●しまね田舎ツーリズム推進協議会実践者ネットワークへの加盟 ●田舎体験交流事業の実施(5月、9月計2回) ●一般社団法人移住・交流推進機構(JOIN)との連携による首都圏企業の従業員の田舎体験交流事業に係るモニターツアーの受入れの検討 ○廃校の改修と活用策の検討 ⇒●旧民谷分校の利活用計画の検討委員会の開催(6月、7月、8月、9月計4回) ○空き家対策の推進 ⇒●早稲田大学研究室による活用可能な空き家を中心とした地域資源調査(8/10-11)	都市農村交流 廃校利活用 空き家対策
8	雲南市	塩田 選定 H25.2 人口 186人 世帯数 66戸 高齢化率 40.9%	・塩田地区振興会	○地区計画の策定 ⇒●地区計画の検討委員会の開催(5/10、6/14、7/12、8/23計4回) ●「地区内の交流を深める取組」、「地区外との交流・定住を増やす取組」2本を柱に検討 ・10月までに地区計画の概要を決定 ○地域運営組織の見直し	地域運営組織 地区計画策定
9	飯南町	谷 選定 H25.2 人口 251人 世帯数 96戸 高齢化率 43.8%	・谷自治振興会	○農産物加工品の販路拡大 ⇒●アドバイザーを活用してゆず、ブドウ、うめの加工品の商品改良、開発を実施 ・今後も継続してアドバイザーを派遣 ○地域拠点(谷笑楽校)の活用・促進 ⇒●ありのまま風景を楽しみながら歩く「フットパス」のコース作りを実施 ○自治会輸送の利便性向上 ⇒●自治会輸送の区間延長について検討	コミュニティビジネス 都市農村交流 交通支援
10	飯南町	志々 選定 H25.6 人口 599人 世帯数 253戸 高齢化率 46.7%	・わっしょい!!志々会	○地区計画(行動計画)の策定 ⇒●4つのチームを作り、心の通う地域づくり、お出かけ支援、UIターン、文化伝承を検討、試行を実施 ●つどいの場、地域課題を話し合う場として「赤ちょうちんの日」を実施(9/6) ○生活支援対策 ⇒●町保健福祉課、社会福祉協議会と連携し、買い物支援策を検討(10月試行予定) ●住民有志による草刈り隊を結成し、地域でできなくなってきた箇所の草刈りを実施(8月)	地区計画策定 生活支援
11	川本町	北 選定 H25.6 人口 582人 世帯数 255戸 高齢化率 47.6%	・立ち上げについて検討中	○実施体制の確立 ⇒●地域づくり計画策定に向けグループワークの開催(7/24、9/18) ・地域の課題及び取組の洗い出し、対応策・優先順位等について精査 ●推進体制づくりに向けた協議 ・①暮らし・生活と農業・産業、②有機農業、③歴史・文化、④ロングトレイル・ウォーキングコースづくりごとに活動グループ立ち上げに向けた協議 ○地区計画に基づき小さな取組の実践	地域運営組織 地区計画策定 生活支援 廃校利活用

No.	市町村名	地区名	主要推進組織	○課題 ●活動状況	H26年度取組の キーワード
12	美郷町	別府 選定 H25.2 人口 362人 世帯数 146戸 高齢化率 38.4%	・別府地域連合自治会 ・NPO法人別府安心ネット ・農事組合法人小松地営農倶楽部	○地域運営組織の体制強化 ⇒●UIターン者の受け皿づくり ・小松地営農倶楽部において地域おこし協力隊1名受入れ(八月) ○共育ツーリズムの具体化 ⇒●共育ツーリズム実施に向けての取組 ①先進地視察(山口県周防大島町体験交流型観光推進協議会。8/25~26) ②農業体験受け入れ模擬体験実施(8/31) ・5組の受入農家を設定し、26名が体験。結果からの課題整理。 ③里山歩き実行委員会において散策コース設定、マップ作成の作業中 ○6次産業化への取組	地域運営組織 都市農村交流 6次産業化
13	邑南町	出羽 選定 H26.3 人口 913人 世帯数 331戸 高齢化率 37.6%	・出羽自治会	○地区総合振興計画(H21~30年)の具体化 ⇒●夢づくりプランを軸とした取組の展開 ①総務部 困りごとを解決する人材活用の検討 ②産業部 空き家活用による定住事業(改修、UIターン者への賃貸) ・定住財団の助成金の申請、採択 ③生活部 防災講演会の開催(8/20) 薪ステーションの運営準備、出羽型ストーブの開発 ④交流部 子どもを対象とした防災合宿の企画(※台風のため中止)	生活支援 産業振興 空き家対策
14	津和野町	畑迫 選定 H25.2 人口 721人 世帯数 293戸 高齢化率 44.4%	・畑迫地域まちづくり委員会	○復興に向けての地域再生意識の醸成 ⇒●災害復興に向けてのPTの関わり方(支援)を協議中(名賀地区) ・農業に限らず生活面全般に亘る復興支援の必要性を町、県関係部局、農業法人で共有 ○住み続けられる生活環境整備	生活支援 産業振興
15	津和野町	青原 選定 H25.2 人口 724人 世帯数 289戸 高齢化率 40.5%	・青原地域まちづくり委員会	○地域を挙げた移住者の受入れ ⇒●つわの暮らし推進住宅の入居者に向けた受入準備を開始 ・「生活の場(学校、買い物など)」や「地域のつきあい(風土、行事など)」を記載したパンフレットの作成 ●地区防災組織先進地視察 ・大分県日田市における防災組織の取組を視察(7/7,8) ○地区計画の策定	地域運営組織 地区計画策定
16	知夫村	知夫 選定 H25.8 人口 657人 世帯数 326戸 高齢化率 46.4%	・和牛改良組合	○既存の牛、牛舎等の財産継承 ⇒●畜産農家への経営状況等に関する実態調査の準備 ①模擬調査の実施 ②地域おこし協力隊1名の採用(10/1予定) ○後継者育成プログラムの策定 ⇒●担い手の募集開始(H27.4.1予定)に向け移住に必要な情報の整理 ・畜産以外にも副業や暮らし情報など	産業振興
17	隠岐の島町	五箇 選定 H26.4 人口 1,920人 世帯数 736戸 高齢化率 38.2%	・こぞって会 (ふれあい五箇、幸の島協議会、役場五箇支所ほか)	○地域運営組織の体制強化 ⇒●五箇地区の未来を考え、行動することを目的とした「こぞって会」を設立(六月) ●「こぞって会」による学生インターンシップの受け入れ ・地域づくりを題材とした意見交換会の開催(学生、町長、地区住民による) ○生活支援対策 ⇒●学童保育の実施(ふれあい五箇) ●改善センターでの定期的な研修・学習会開催の検討 ①出前町長室 ②法律相談 など ●集いの場としてのオープンカフェ開催の検討	地域運営組織 生活支援